

「連続小切手の真実」小切手換金マニュアル

換金作業マニュアル

まず、その銀行の銀行口座を作りましょう

外貨小切手の換金にはその銀行の口座が必要不可欠です。
円になるとその口座へ振り込んでくれます。
円になるまでには、約 1 ヶ月ほど(場合による)かかります。

銀行によりかかる日数はかわりますので、銀行にご確認ください。

当日必要なもの

銀行の口座番号がわかれば特に必要ないと思いますが、
銀行によって換金手数料を先に請求される場合もあります。

先に請求がなかった場合は換金されたお金から自動的に引かれています。

念のため、小切手枚数×換金手数料と預金通帳(正確な口座番号を知るため)と
印鑑(訂正印等)そして肝心の小切手(あたりまえ)を持っていくとまず大丈夫でしょう。

必要事項記入

必要書類に色々記入します。
基本的に印鑑は入りませんが、
訂正等の時に訂正印を要求してくるときもありますので
認めの印鑑ぐらいいは持っていくと良いかもしれません

(なにせ銀行員もマニュアルを読みながらの説明なので
書いたあとに訂正させられることもしばしば)。

・・・外貨両替窓口にて・・・

担当者 「どういった収入の小切手ですか？」

私 「インターネットで自分のホームページに海外の企業の広告を載せてるんですけど、そこで私のホームページで企業の広告を見て、企業のホームページにアクセスした人が買い物したり、入会すると私にバックマージンが入るようになってるんです。」

担当者 「インターネットではそういう事もできるんですね。
では、広告収入という事ですね？」

私 「はい、そうです(*^_^*)」

担当者 「小切手の換金手続きは初めてでいらっしゃいますよね？」

私 「はい。初めて換金するんですけど、どうすればいいですか？」

担当者 「小切手の換金には当支店の預金通帳が必要です。それから、手数料がかかります。手数料は小切手 1 枚につき 2,100 円です。
ですから手数料よりも安い額面の小切手でしたら換金しないほうが得という事になります。
当行が小切手を発行した銀行(この場合はアメリカの銀行)に取立てて、それから通帳にお振り込みという形で支払われますので、今すぐにはお支払いできません。実際に小切手の額がお客様の通帳に振り込まれるのは約 1 か月くらい先になりますが、よろしいですか？」

私 「それで構わないので、換金をお願いします。」

担当者 「ではまず、取立依頼書に記入をして頂きます。」

説明を受けながら記入。英語での記入欄もありますが、
小切手に書かれた文字を写す程度のものなので、
さほど難しくないと思います。

担当者 「次に、小切手の裏にローマ字でお名前の記入をお願い致します。」

・・・簡単・簡単(^-^)・・・

担当者 「それでは手数料、2,100 円を頂戴致します。」

私 「(手数料を渡しながら)実際に振り込まれるのが何日になるかは
分からないんですよね?じゃ、1 か月前後の日になったら頻繁に
入金確認をしなければならないという事ですよね。。。」

担当者 「でしたら、ご通帳に入金されたらお客様のご自宅にお電話で
ご連絡させて頂く事も出来ますが(^_^)」

・・・う、うれしい(*^ー^*)・・・

私 「お願いできますか? すみませんが、宜しくお願いします(^-^)」

・・・銀行を出る・・・

換金手数料は銀行によって額が違いうようなので、銀行に尋ねて下さい。
電話でも教えてくれます。